

Build your own Ford **Mustang** 1967 SHELBY GT-500™

第4回配本

4



METAL BODYWORK
SCALE **1:8**





第4回配本 組立内容

STAGE 24	後部車軸とコイルスプリング部分を作る	102
STAGE 25	左後部リーフスプリングを作る	106
STAGE 26	ショックアブソーバーと左後輪ブレーキを作る	110
STAGE 27	左後輪を作る.....	114
STAGE 28	左後輪アーチを作る.....	118
STAGE 29	右後部リーフスプリングを作る	122
STAGE 30	ショックアブソーバーと右後輪ブレーキを作る	126
STAGE 31	右後輪を作る.....	130



後部車軸とコイルスプリング部分を作る

このステージのパーツ

- 24-1 後部車軸(上部)
- 24-2 ビス2.3×4 mm(MP01)×4
- 24-3 コイルスプリング
- 24-4 ビス2.3×4 mm(MP04)×2

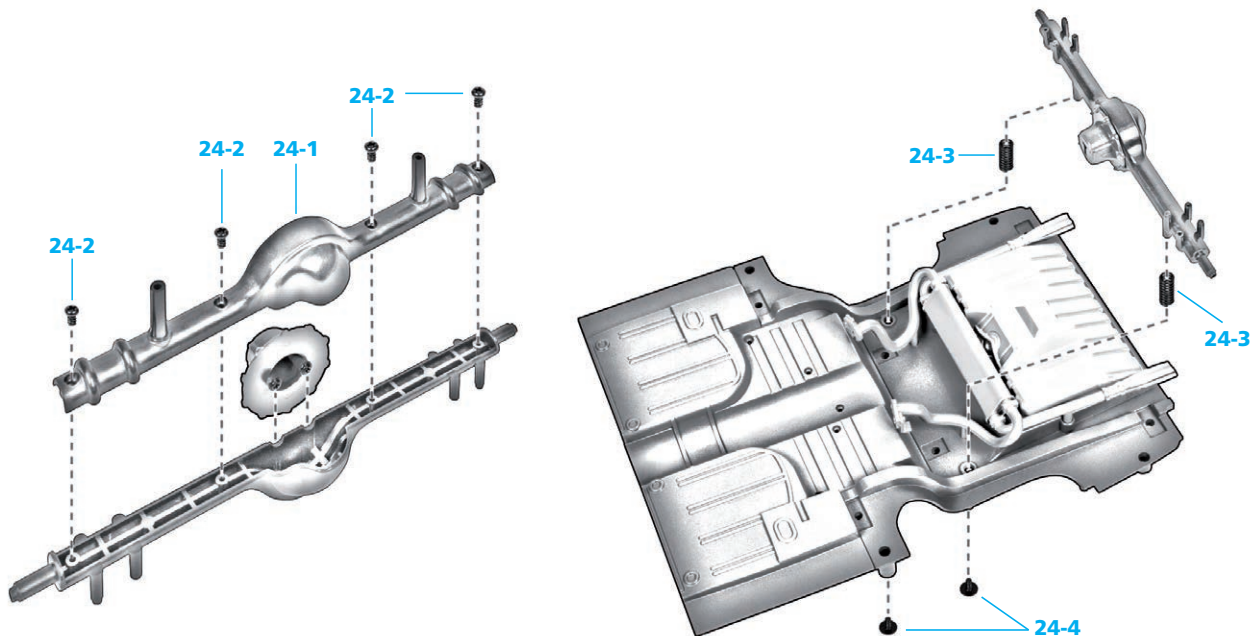
パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

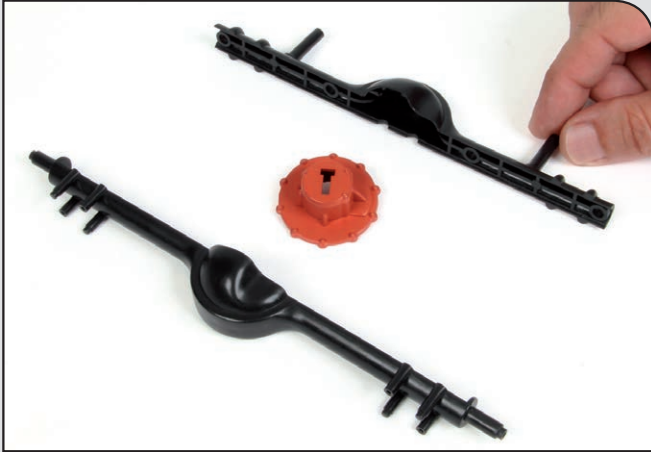
このステージのパーツ



組み立てレイアウト図

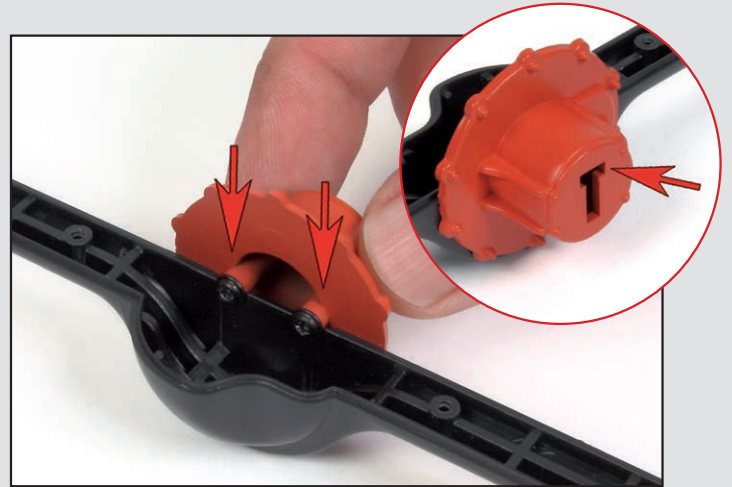


注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



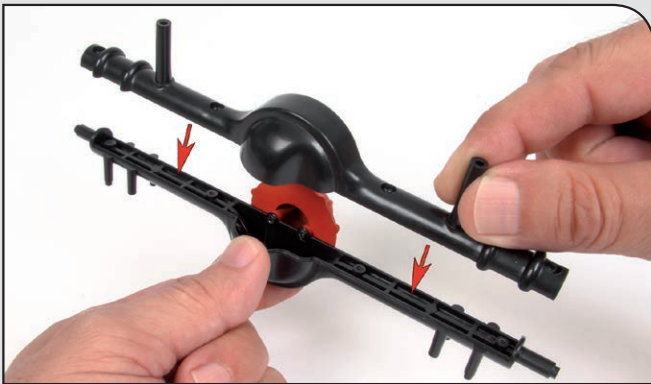
Step 24-A

このステージでは後部車軸(上部) (24-1)、さらにステージ23で組み立てたディファレンシャルカバーと後部車軸(下部)が必要です。



Step 24-B

ステージ23の通り、2本のビスが収まっているデフカバー背面の突起部を後部車軸中央(下部)のデフハウジングのノッチにはめ込みます。前面のT字型の開口部を確認してください。カバーの内側が挿入図のように配置されています。



Step 24-C

後部車軸の上部パーツと下部パーツをデフカバーの上に置きます。



Step 24-D

MP01のビス(24-2)で車軸の上部の矢印で示された穴を締めます。

Step 24-E

別のMP01ビスで車軸の先端の穴を締めます。

スペアパーツ

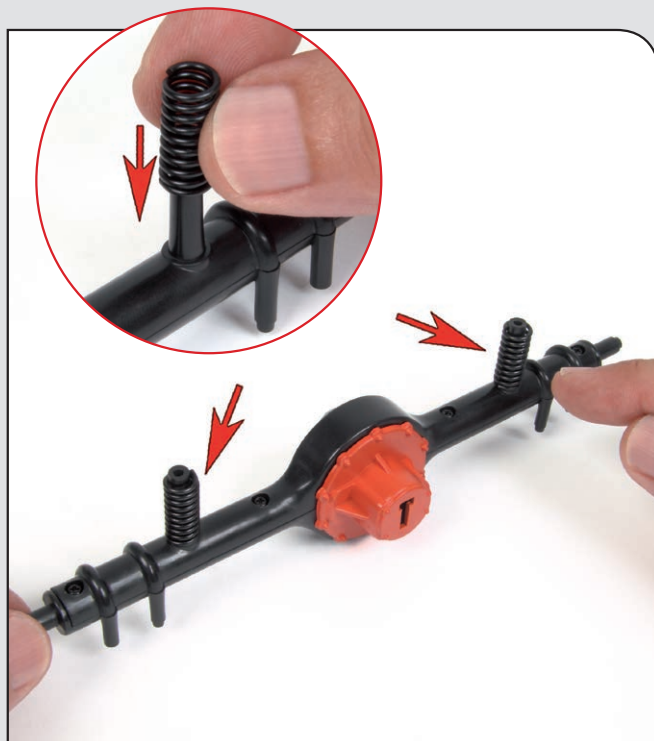
いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。





Step 24-F

さらに2本のMP01ビスでディファレンシャルの反対側にある車軸の示された穴を締めます。



Step 24-G

2本のスプリング(24-3)を後部車軸の上部の突起部に取り付けます。



Step 24-H

写真のようにシャーシを置き、突起部にスプリングを入れ、シャーシの矢印部の穴に合わせます。



Step 24-I

突起部を穴に押し込みます。



Step 24-J

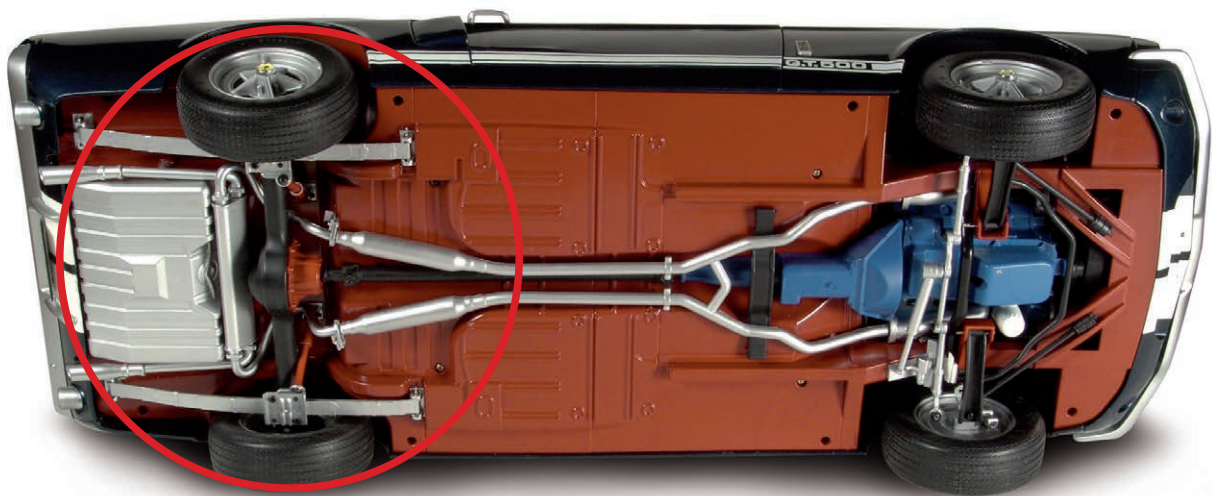
車軸を押さえながらシャーシを裏返し、MP04のビス(24-4)で矢印に示された穴を締めます。



Step 24-K

もう1本のMP04ビスで車軸のもう一方の端にあるシャーシの穴を締めます。

STAGE COMPLETE





左後部リーフスプリングを作る

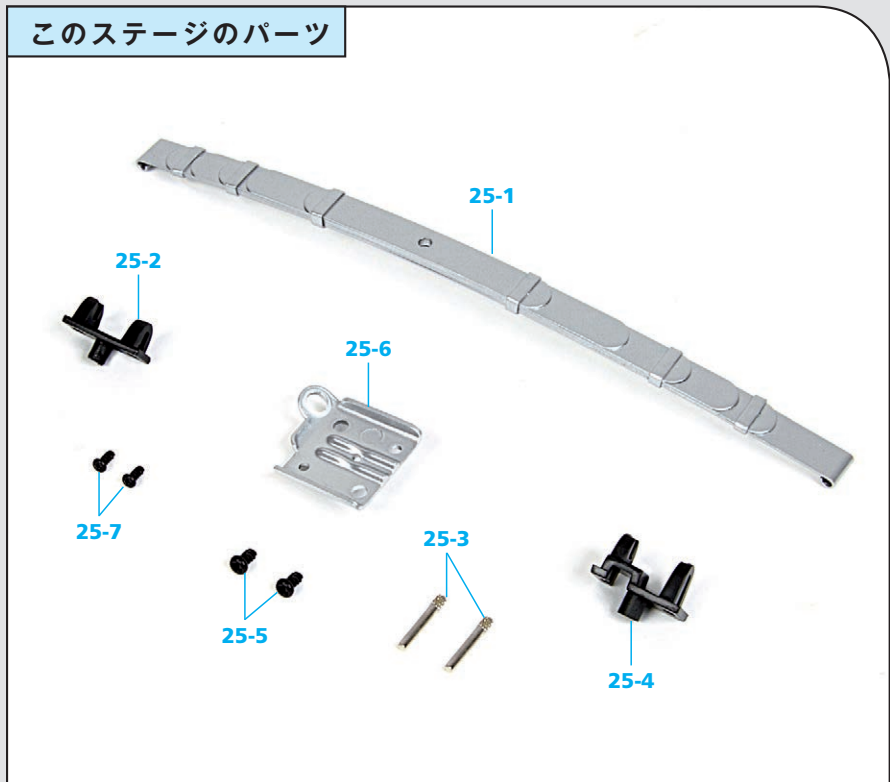
このステージのパーツ

- 25-1 左後部リーフスプリング(板バネ)
- 25-2 フロントヒンジ
- 25-3 ピン
- 25-4 リアヒンジ
- 25-5 ビス2.3×4 mm(MP01)×2
- 25-6 支持板
- 25-7 ビス1.8×4 mm(MP05)×2

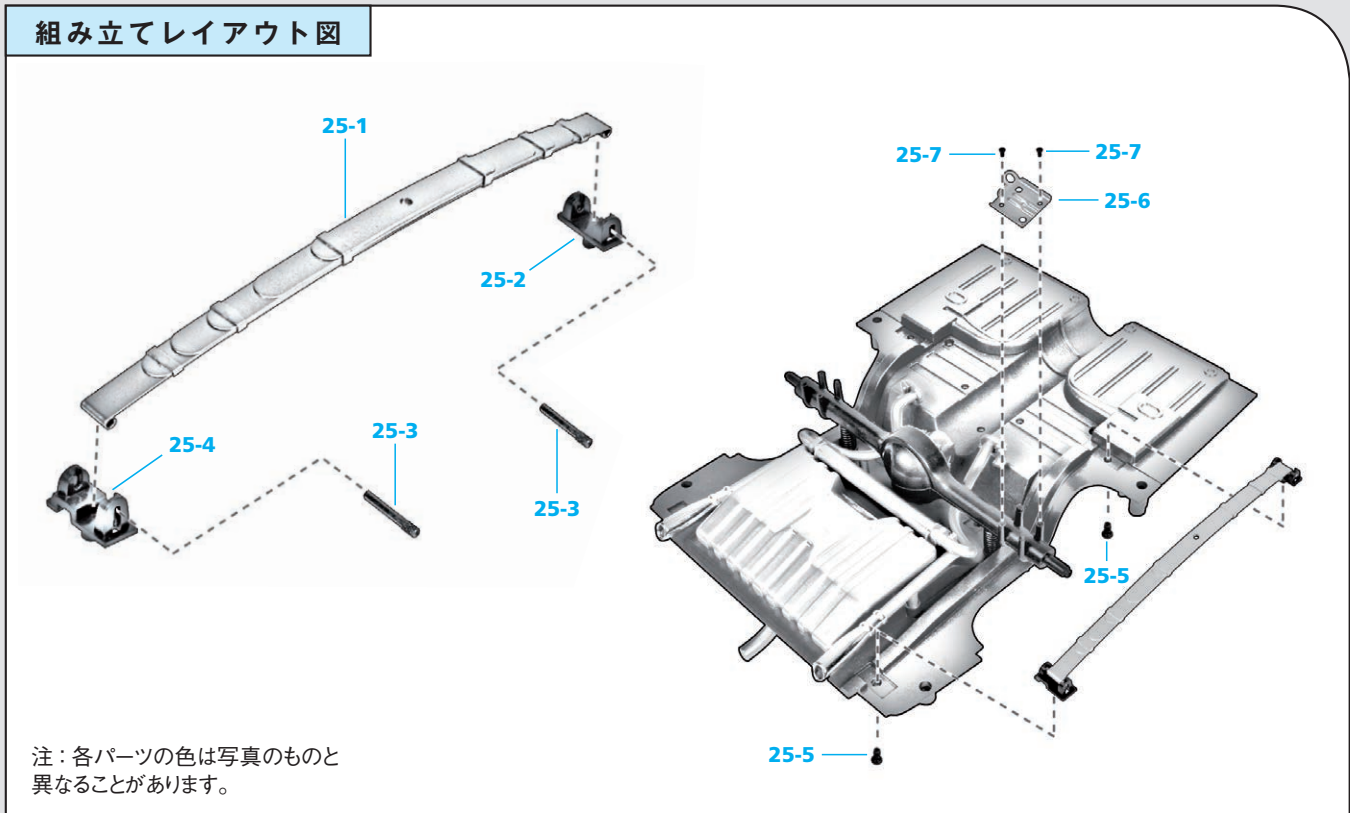
パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。

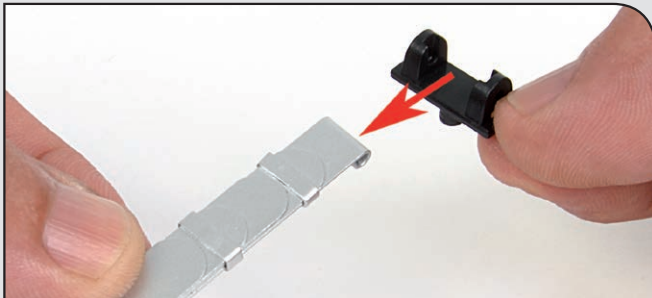
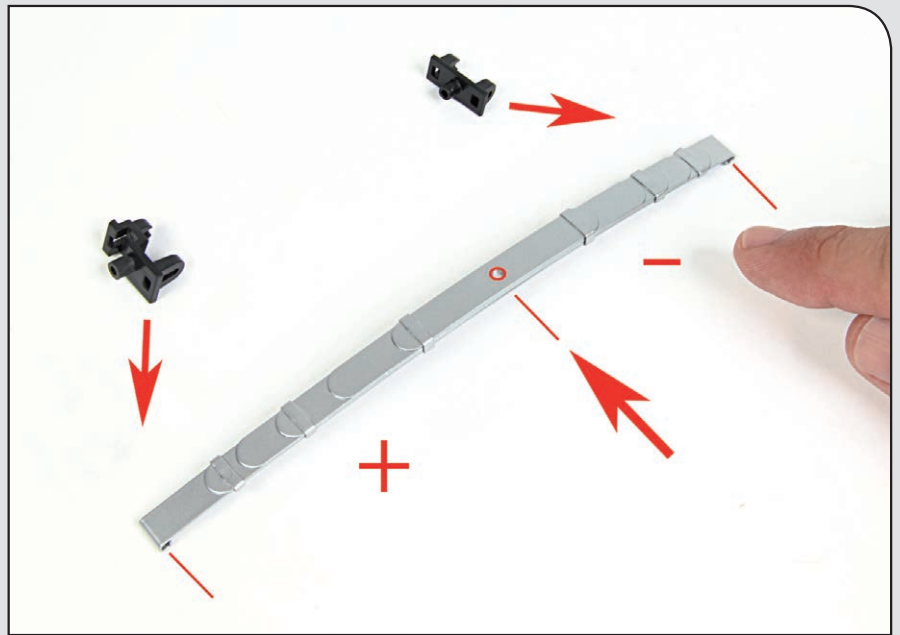


Step 25-A

板バネ (25-1) の後部はプラス記号で表され、前部はマイナス記号で表されています。バネの中央付近の穴は後部よりも前端部に近く、前部ヒンジおよび後部ヒンジはバネのそれぞれの端部に取り付けます。

スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。



Step 25-B

フロントヒンジ (25-2) を板ばねの前端に置きます。



Step 25-C

部品の穴を合わせ、ヒンジの穴から板バネの端の穴にピン (25-3) を差し込みます。



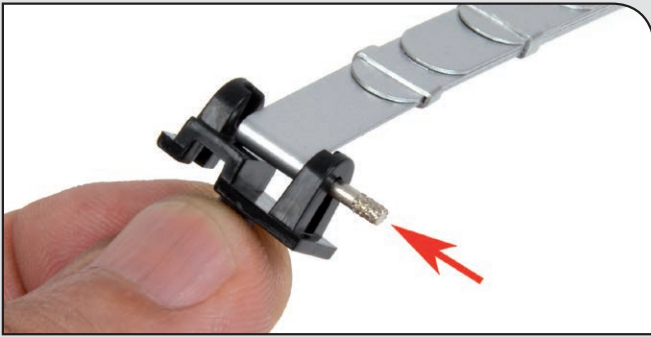
Step 25-D

写真のように、ペンチを使ってピンを所定の位置に完全に押し込みます。挿入図は、正しく取り付けられたときの外観を示しています。



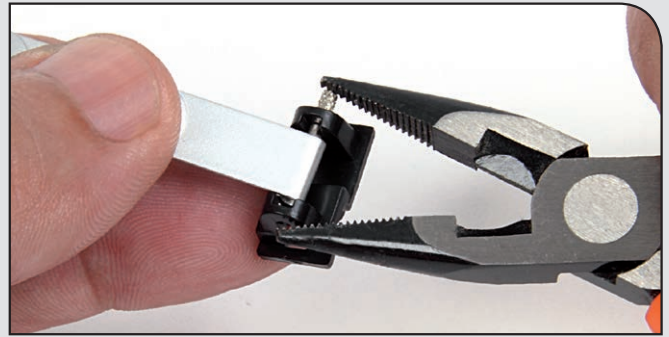
Step 25-E

板バネのもう一方の端にリアヒンジ (25-4) を取り付けます。また両方の部品の穴を合わせます。



Step 25-F

ピン(25-3)をヒンジから板バネの穴に差し込み、できるだけ奥まで押し込みます。

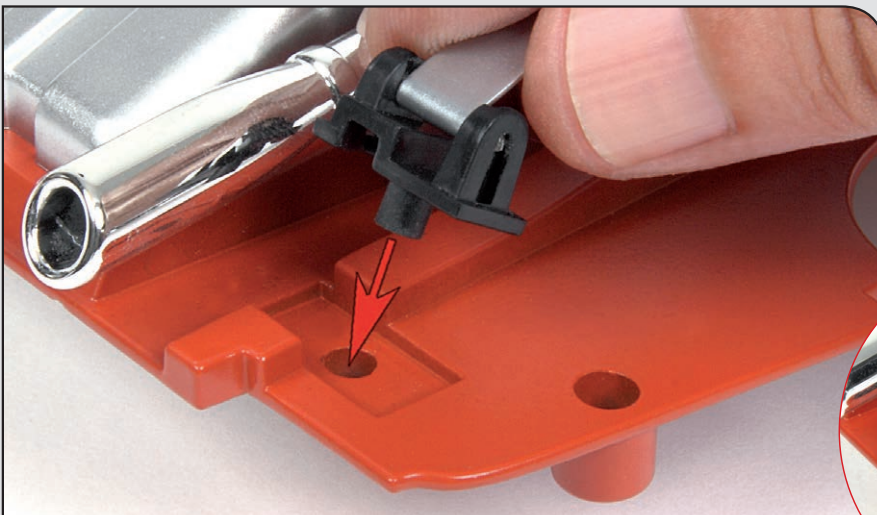
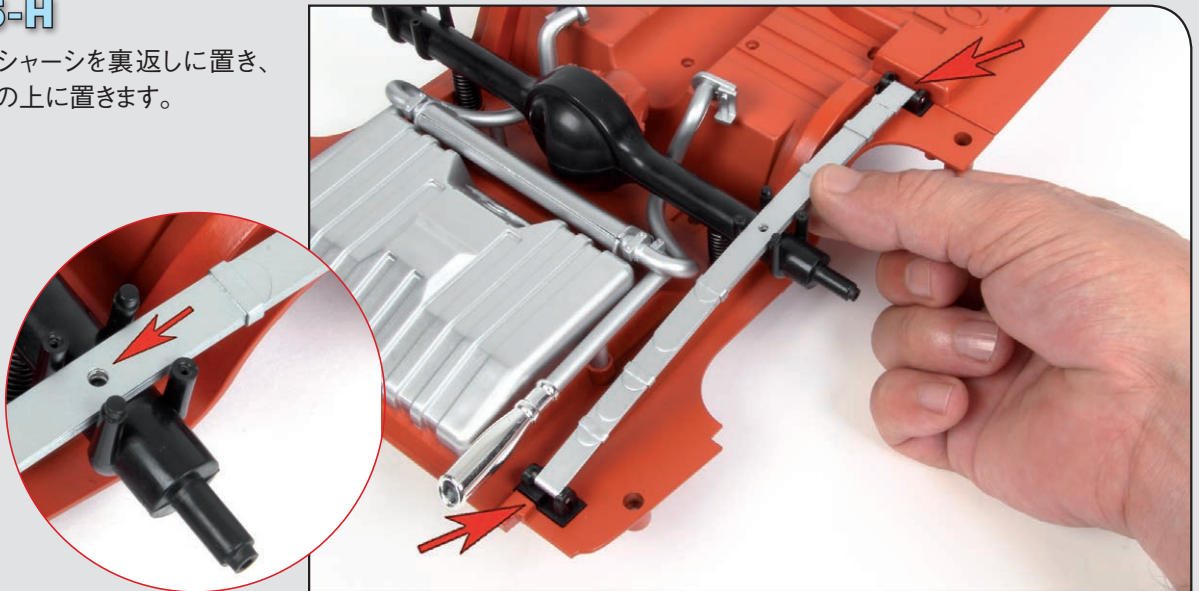


Step 25-G

ペンチを使ってピンを所定の位置に完全に押し込みます。

Step 25-H

写真のようにシャーシを裏返しに置き、板バネを車軸の上に置きます。



Step 25-I

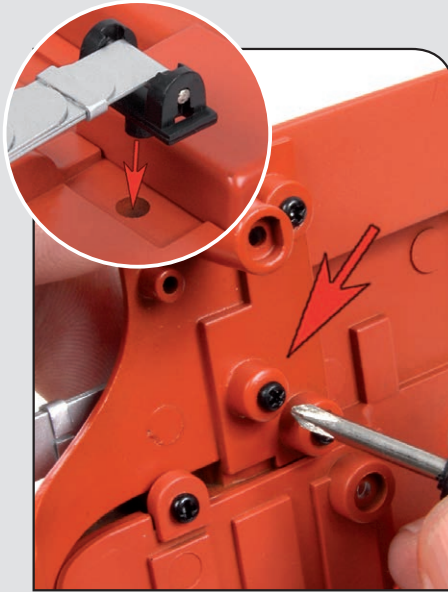
後部ヒンジの支柱をシャーシの対応する穴に挿入し、ヒンジを長方形のくぼみに押し込みます。





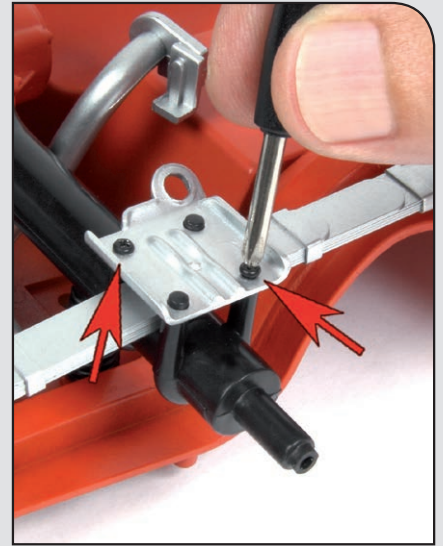
Step 25-J

板バネを所定の位置に保持しながら、MP01のビス(25-5)でリアヒンジの下の穴を締めます。



Step 25-K

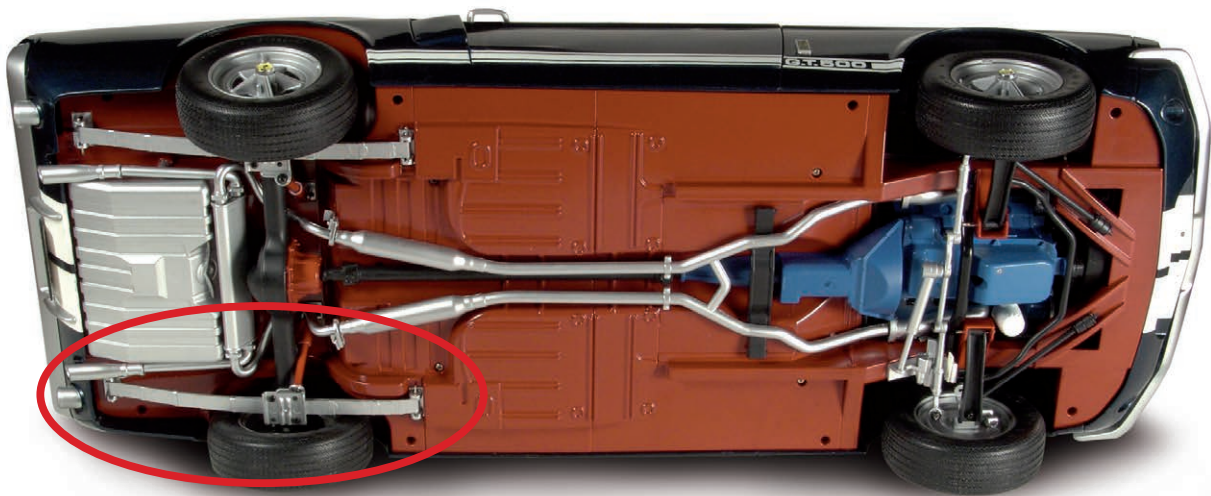
フロントヒンジを板バネの前面の下にある長方形の凹部に嵌め込みます(挿入写真)。板バネとヒンジを所定の位置に保持し、MP01のビスで矢印に示された穴を締めます。



Step 25-L

支持板(25-6)を車軸の端から突き出ている4本の突起部に置き、2本のMP05ビス(25-7)で矢印で示された部分を仮締めします。(次のステージ26で支持板は一旦外すことになります)

STAGE COMPLETE





ショックアブソーバーと 左後輪ブレーキを作る

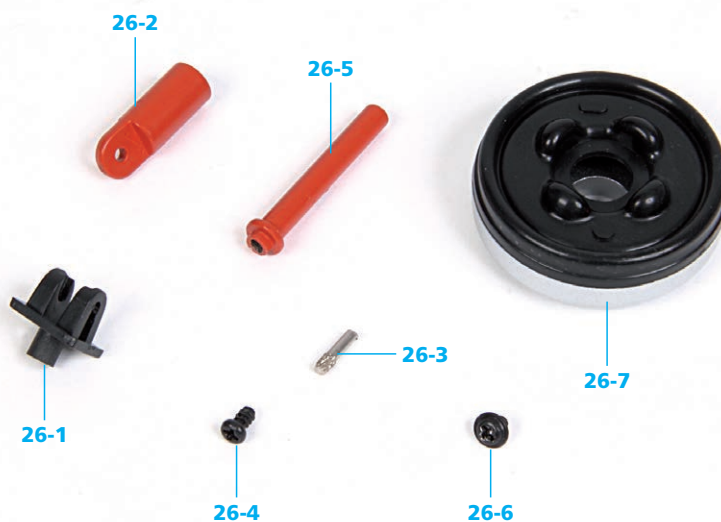
このステージのパーツ

- 26-1 ショックアブソーバー・ヒンジ
- 26-2 ショックアブソーバー本体
- 26-3 ショックアブソーバー・ピン
- 26-4 ビス2.3 × 4 mm(MP01) × 1
- 26-5 ショックアブソーバー・ピストン
- 26-6 ビス2.3 × 3 mm(MP03) × 1
- 26-7 左リアブレーキ

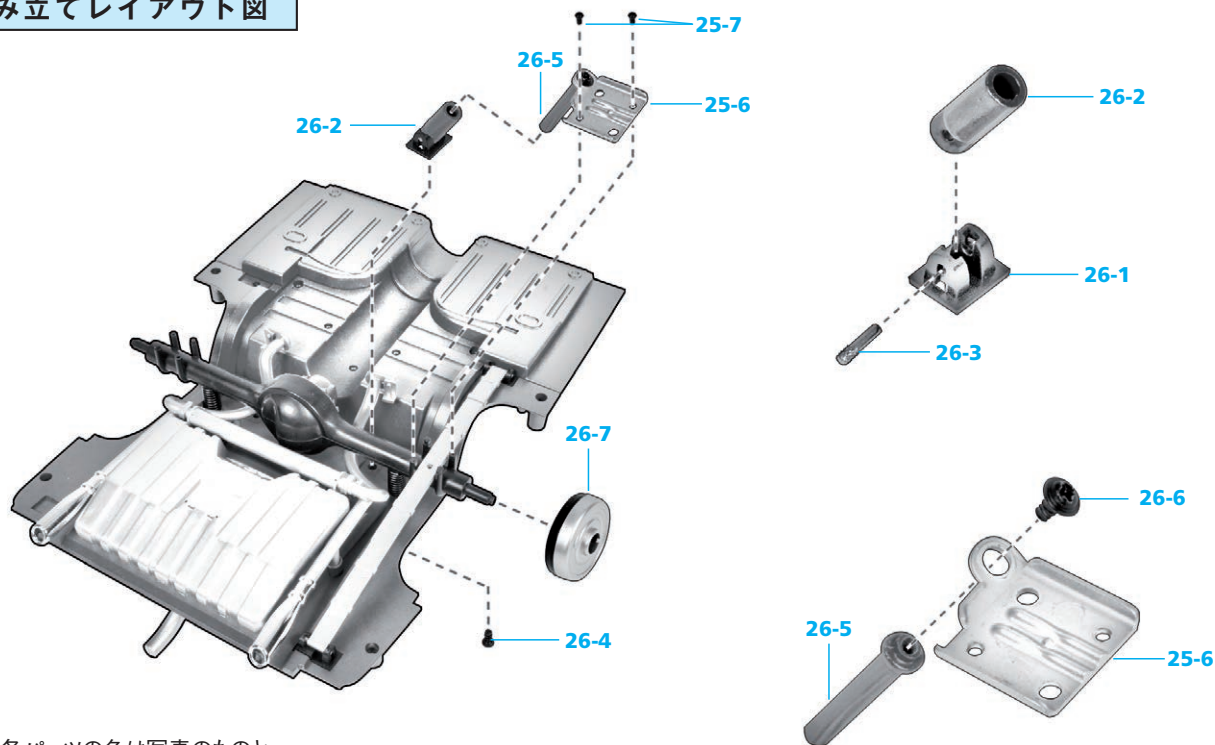
パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。

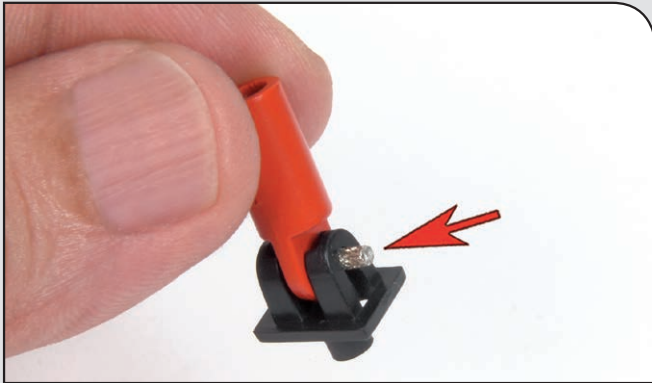
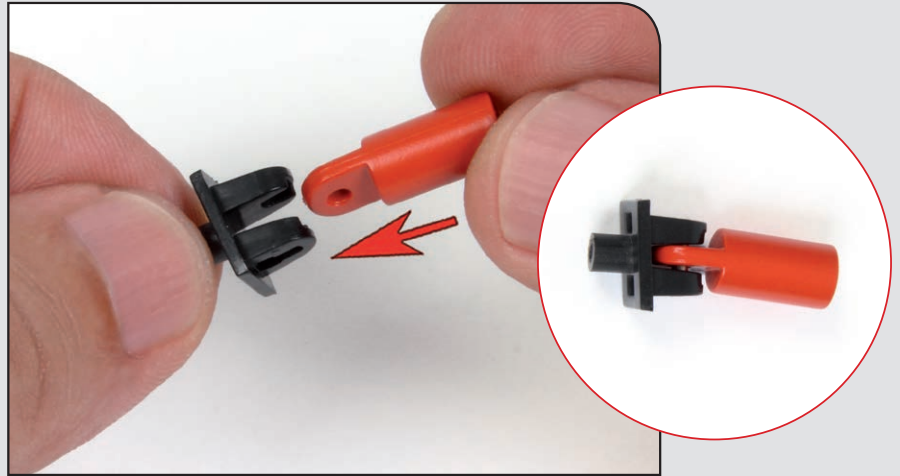


Step 26-A

写真のように、ショックアブソーバー本体(26-2)の穴の開いている突起部をヒンジ(26-1)の2つの突起部の間にはめ込みます。

スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。



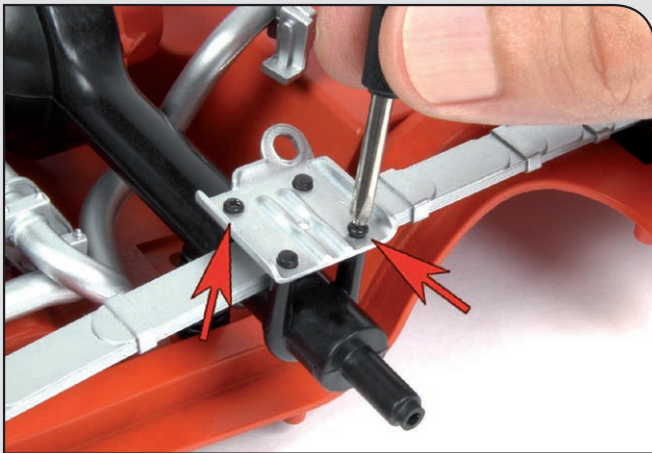
Step 26-B

写真のように、ピン(26-3)をヒンジの穴とショックアブソーバー本体の穴に通します。



Step 26-C

ペンチでピンを所定の位置に完全に押し込みます。



Step 26-D

支持板(25-6)を車軸に固定しているビス(25-7)をゆるめます。



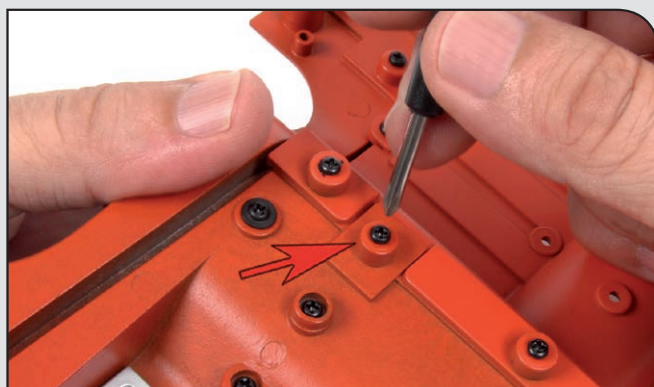
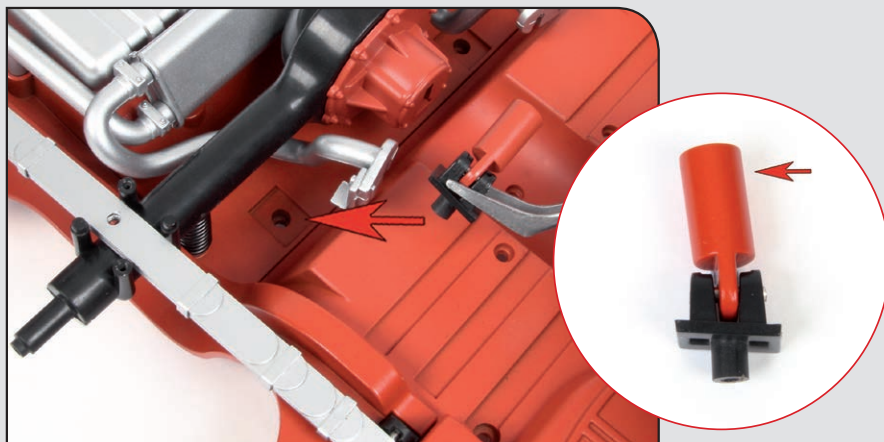
Step 26-E

支持板を取り外します。2本のビスを無くさないようにして下さい。



Step 26-F

挿入写真に示すように、ショックアブソーバー本体は片側にわずかに傾いています。ヒンジの下側にある突起部を、シャーシの矢印に示されている穴に合わせます。

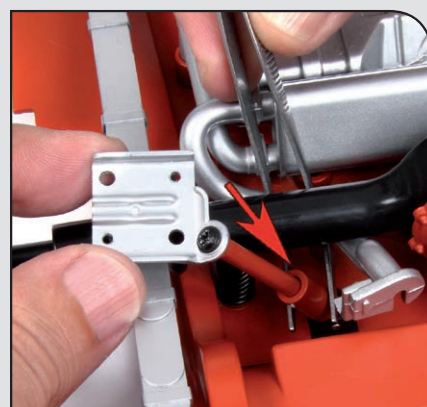
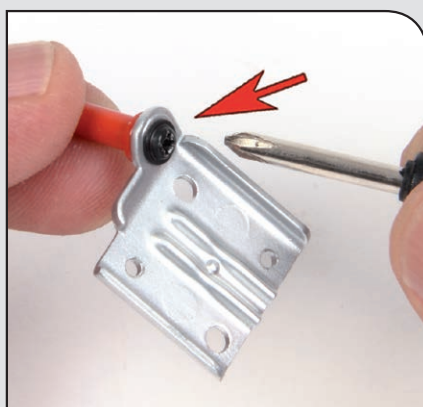
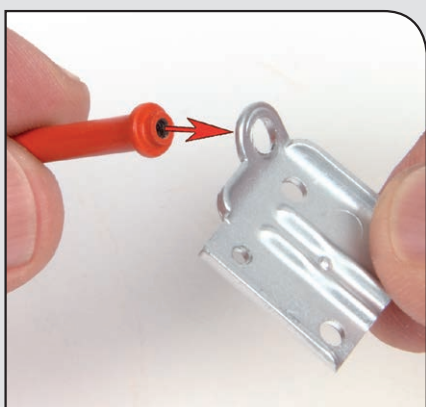


Step 26-G

ヒンジの突起部を穴に差し込みます。ショックアブソーバー本体がシャーシの後部に向かって傾いていることを確認してください。

Step 26-H

ショックアブソーバー本体とヒンジを所定の位置に保持しながら、シャーシを裏返します。MP01のビス(26-4)でヒンジをシャーシに固定します。



Step 26-I

ステップ26-Eで取り外した支持板の穴にショックアブソーバー・ピストン(26-5)の端を差し込みます。

Step 26-J

矢印で示された穴をMP03のビス(26-6)で締めてピストンを支持板に固定します。

Step 26-K

ピストンをショックアブソーバー本体に挿入します。



Step 26-L

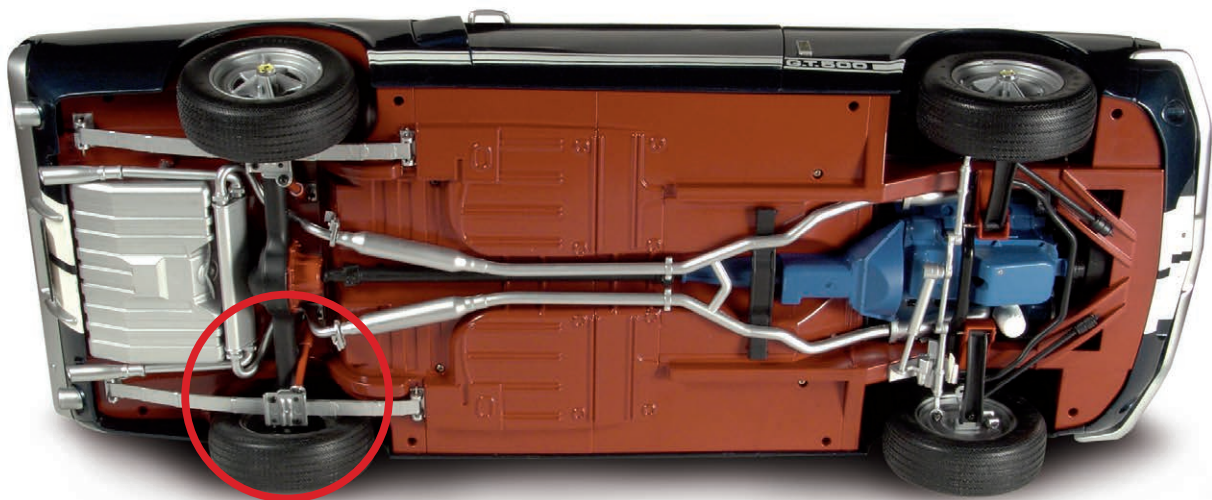
ステップ26-Eで取り外したビスを使用して、支持板を車軸に再度固定します。



Step 26-M

写真は後のステージで取り付けられる左リアブレーキ(26-7)の位置を示しています。

STAGE COMPLETE





左後輪を作る

このステージのパーツ

- 27-1 ホイール
- 27-2 タイヤ
- 27-3 ビス2.3×3 mm(MP03) × 1
- 27-4 シェルビーロゴホイールカバー

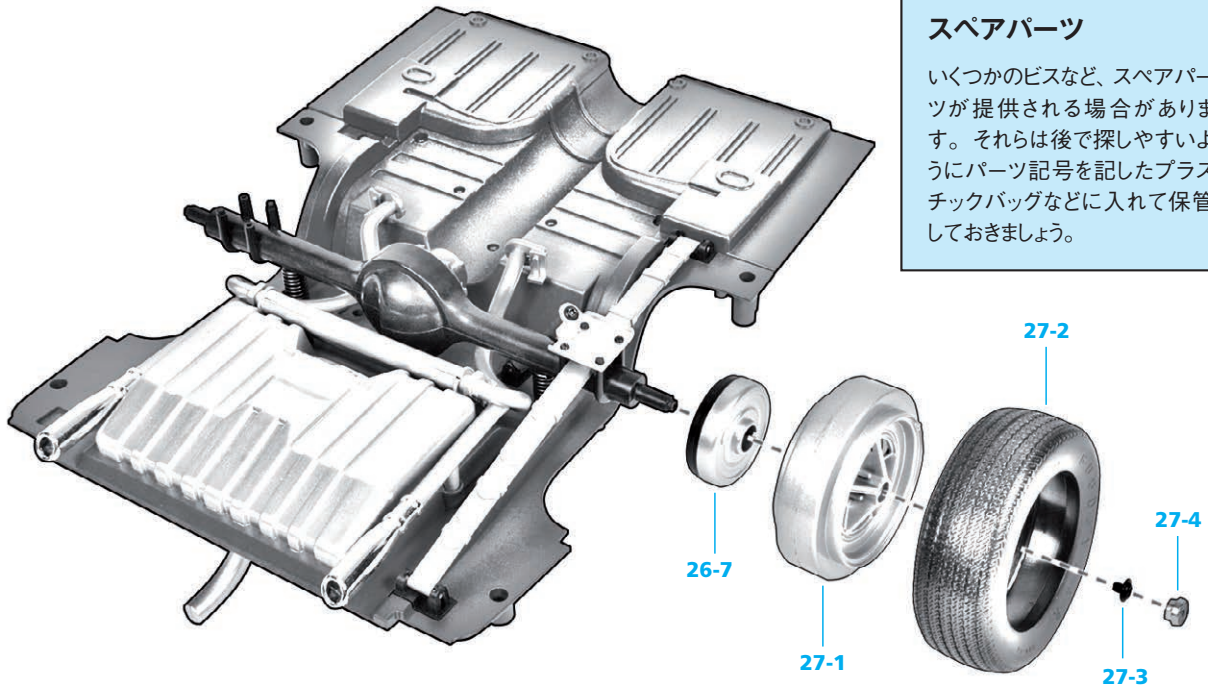
パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



Step 27-A

タイヤ(27-2)をお湯に浸して温めて柔らかくしてから、ホイール(27-1)に取り付けます。取り付けづらい場合はステージ2で紹介した「技術的なヒント」を参照して下さい。



Step 27-B

タイヤをホイールに正しく取り付け、タイヤが両側で均等に収まるようにします。タイヤを冷まして硬化させるために、しばらく置いておきます。



Step 27-C

前のステージで提供されていたブレーキ(26-7)を取り出し、その中のノッチ(凹部)をホイールの内側にある凸部に合わせます(矢印参照)。



Step 27-D

写真のように、ブレーキをホイールの所定の位置に押し込みます。



Step 27-E

ブレーキをシャーシの方に向けてホイールを持ち、その中央の穴を左後車軸の端に合わせます。



Step 27-F

ホイールを車軸に押し込みます。

Step 27-G

MP03のビス (27-3) でホイールを車軸に固定します。ビスを締めすぎないでください。



Step 27-H

写真のように、Shelbyロゴホイールカバー (27-4) をホイールの穴にはめ込み、ビスを隠します。

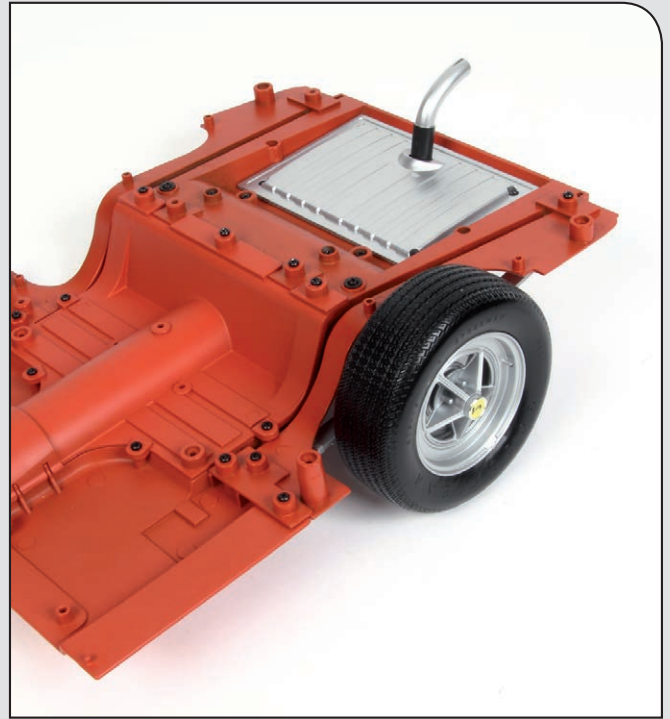
Step 27-I

車輪が自由に回転することを確認してください。



Step 27-J

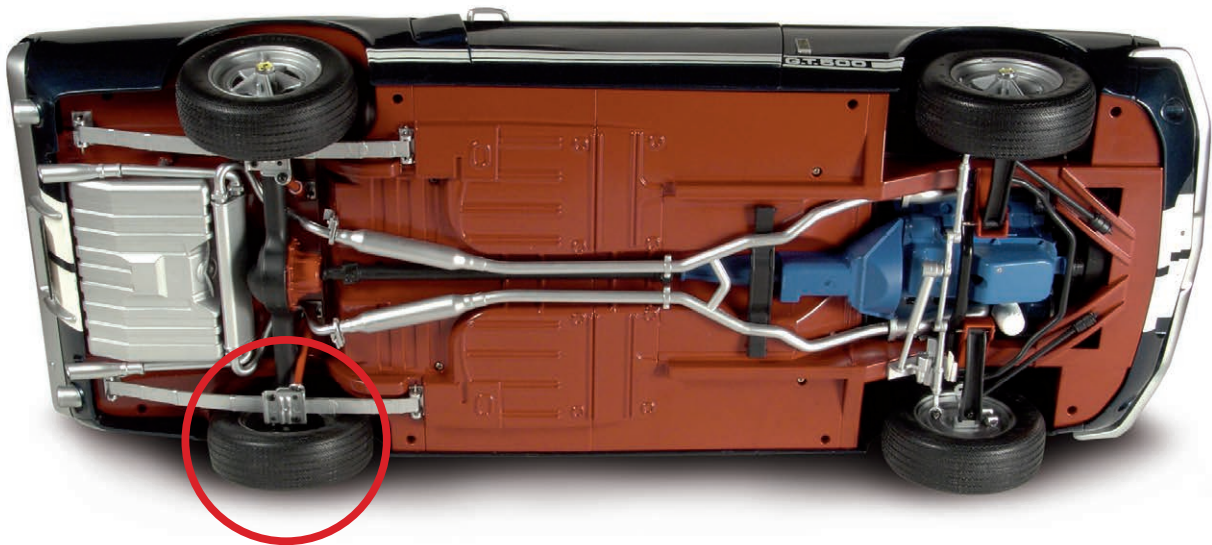
シャーシを裏返し、軽く押してサスペンションをテストします。



Step 27-K

組み立て後は写真のようになります。

STAGE COMPLETE





左後輪アーチを作る

このステージのパーツ

28-1 左後輪アーチ

28-2 ビス2.3×4 mm(MD06)
×3

スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

パーツ取扱いの注意

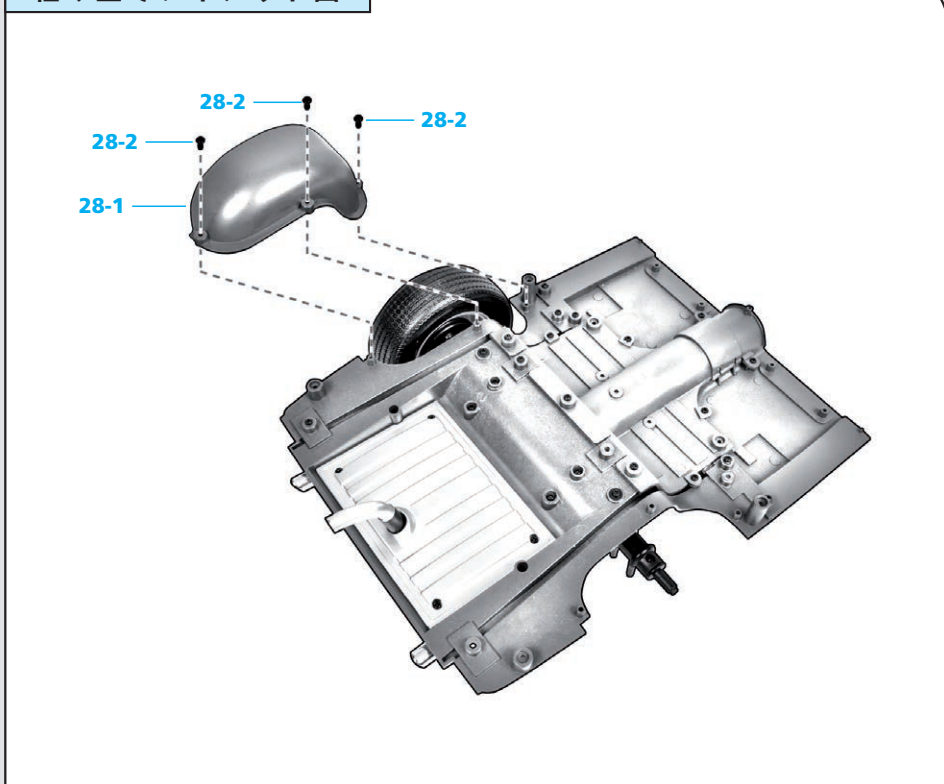
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図





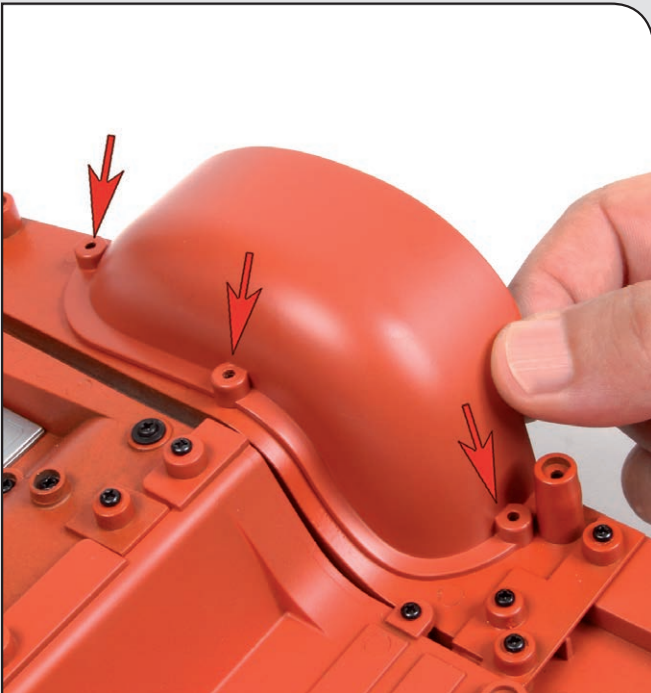
Step 28-A

シャーシ上部の左側後輪の周囲にある突起部(矢印)を確認します。



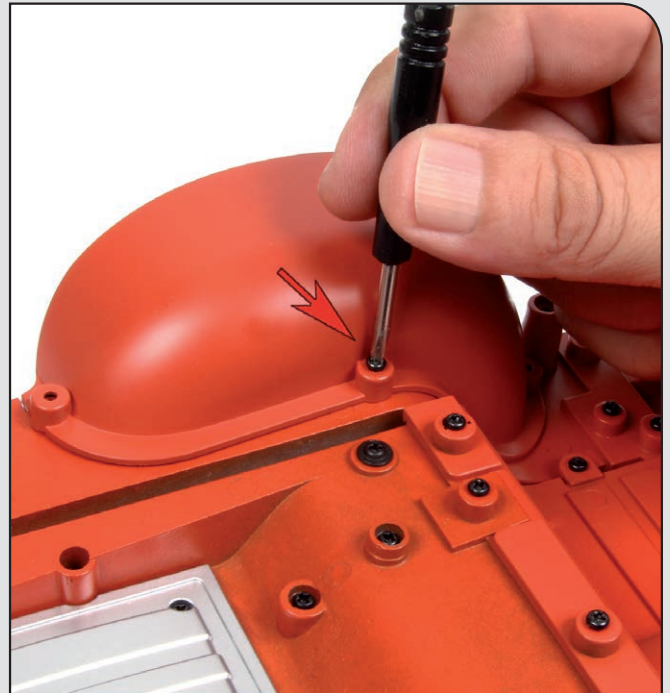
Step 28-B

左後輪アーチ(28-1)を左後輪にかぶせて、穴をシャーシの突起部に合わせます。



Step 28-C

ホイールアーチをシャーシの上に下ろし、穴を突起部にはめ込みます。



Step 28-D

ホイールアーチの真ん中の穴をMD06のビス(28-2)で締めます。ビスは完全に締めないでください。



Step 28-E

別のMD06ビスでホイールアーチの後部の穴を仮締めめます。

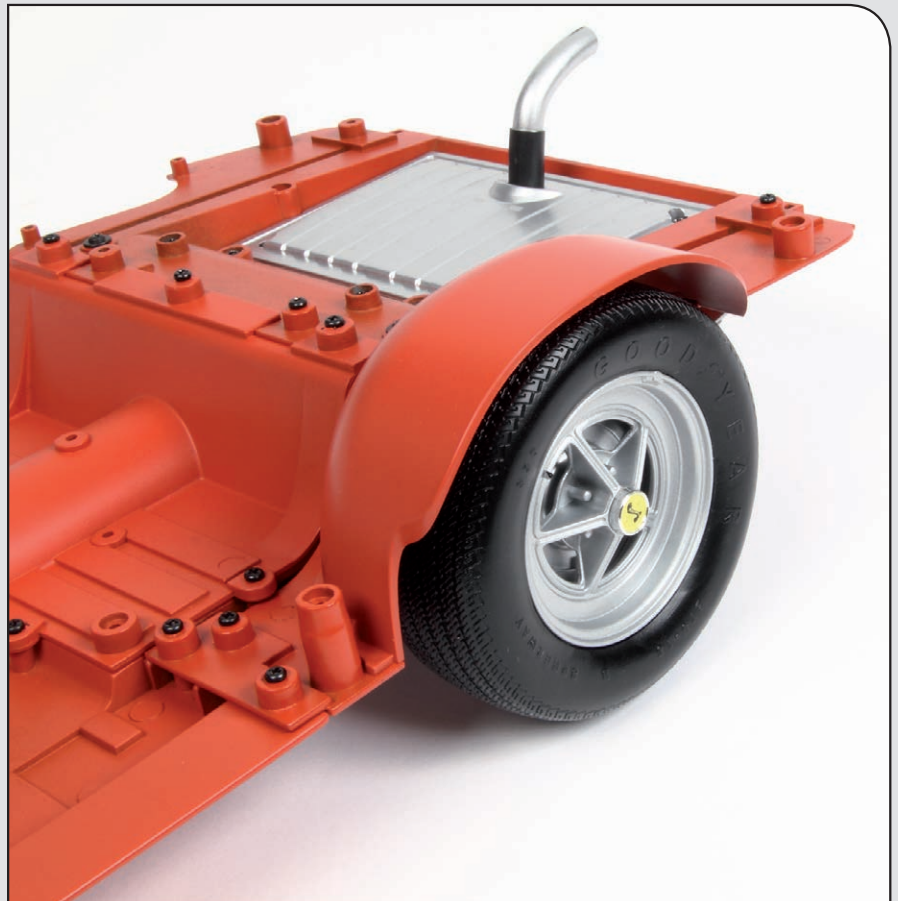


Step 28-F

3本目のMD06ビスでホイールアーチ前面の穴を締めめます。その後で、3本のビスすべてを完全に締め付けて下さい。

Step 28-G

左後輪アーチは写真のように見えるはずですが。

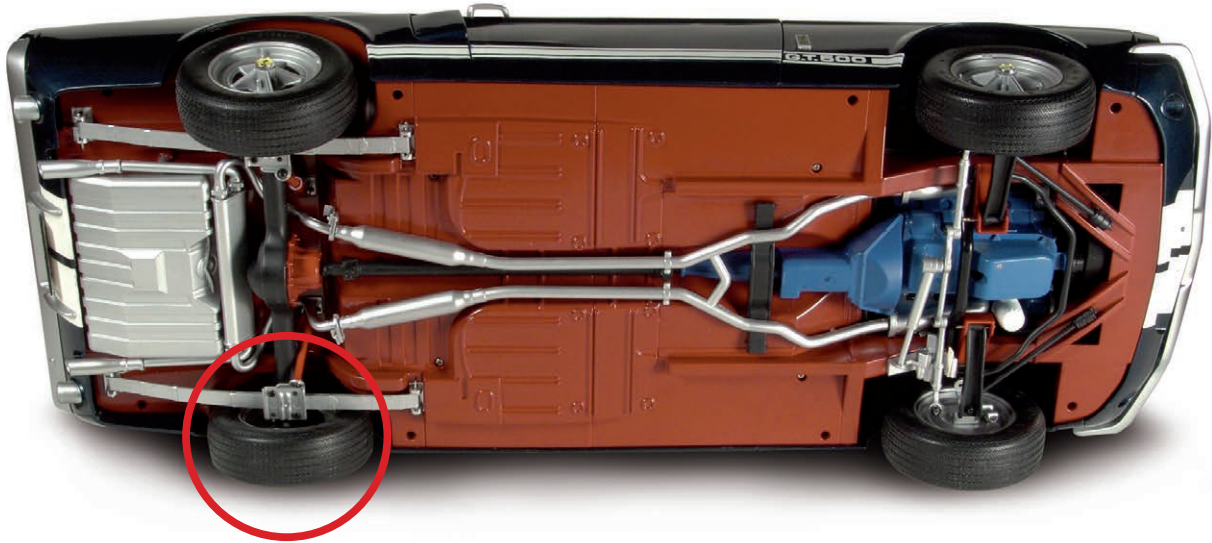


パーツ取扱いの注意

パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

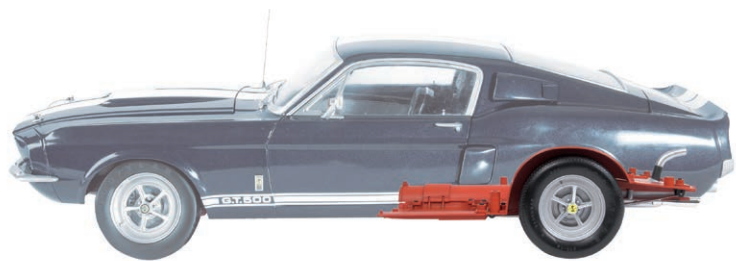


STAGE COMPLETE

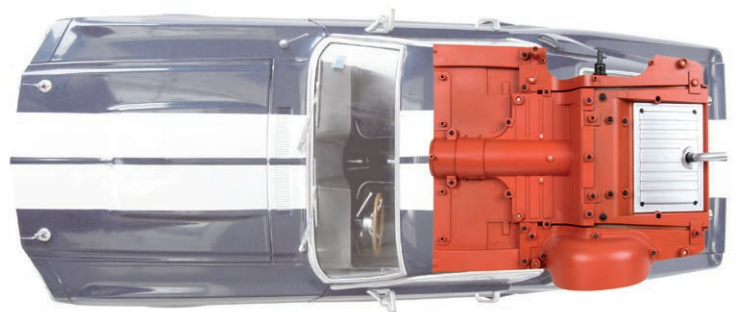


ホイールアーチ

ホイールアーチは自動車のボディワークの一部であり、各ホイールの上に取り付けられています。その主な機能は、タイヤが泥や石などから車体を保護することです。



このイメージ画像は、組み立てた後部シャーシが車全体のどの位置に収まるかを示したものです。





右後部リーフスプリングを作る

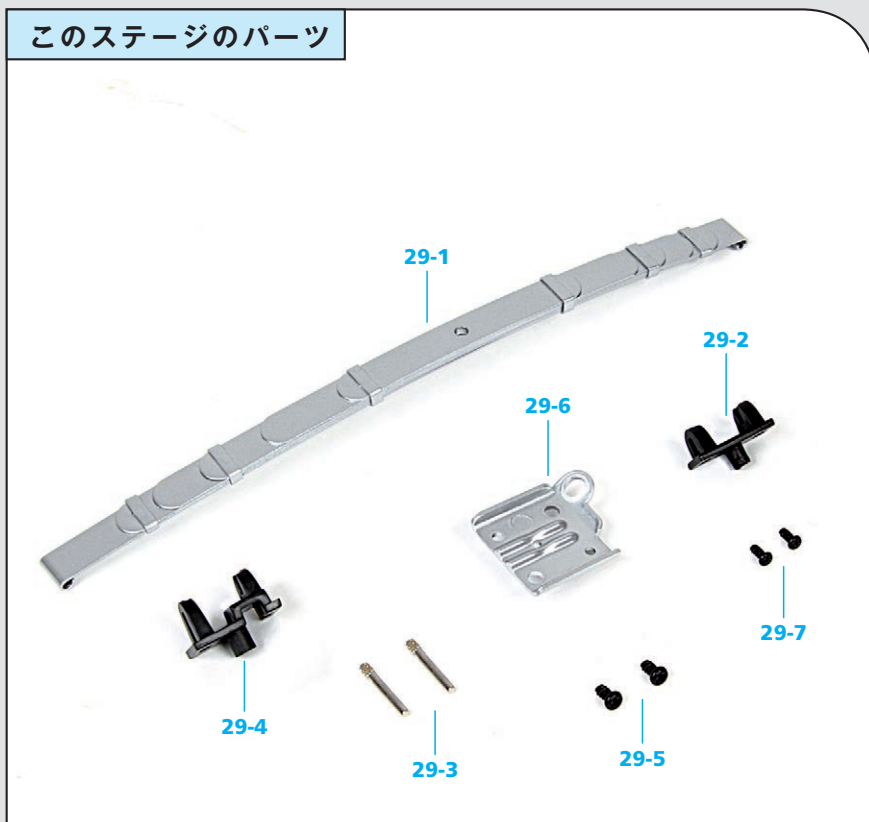
この号のパーツ

- 29-1 右後部リーフスプリング(板バネ)
- 29-2 右後部リーフスプリングヒンジ(前)
- 29-3 ピン
- 29-4 右後部リーフスプリングヒンジ(後)
- 29-5 ビス2.3 × 4 mm(MP01) × 2
- 29-6 支持板
- 29-7 ビス1.8 × 4 mm(MP05) × 2

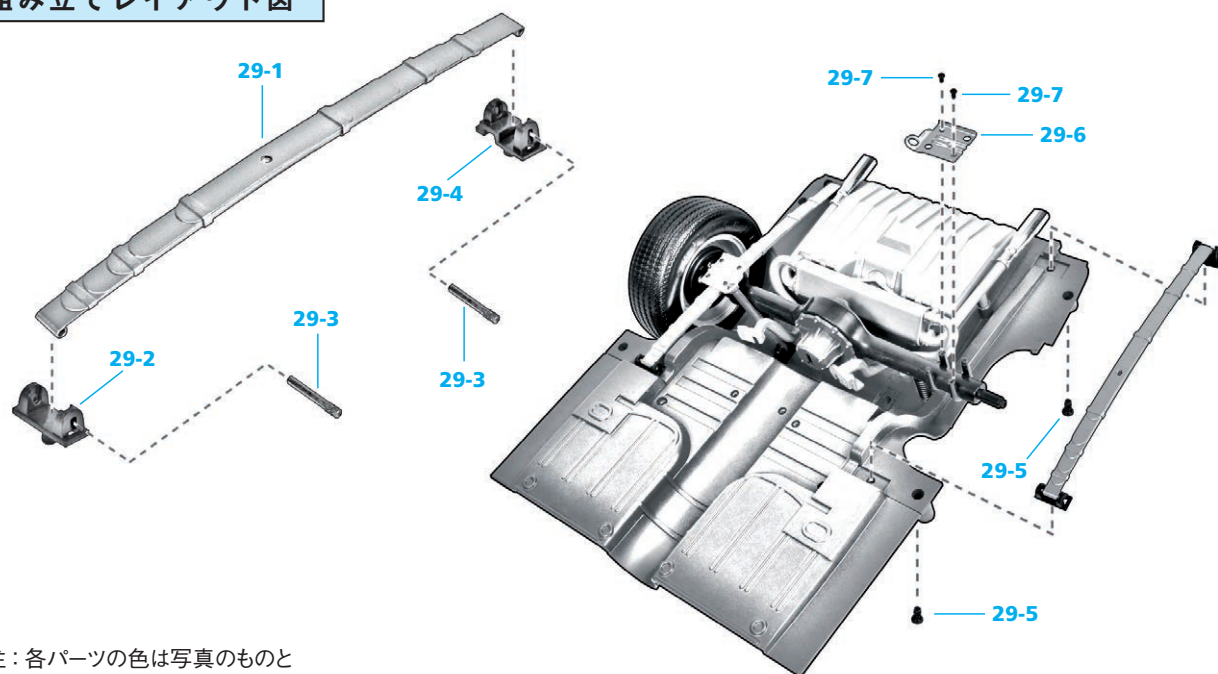
パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

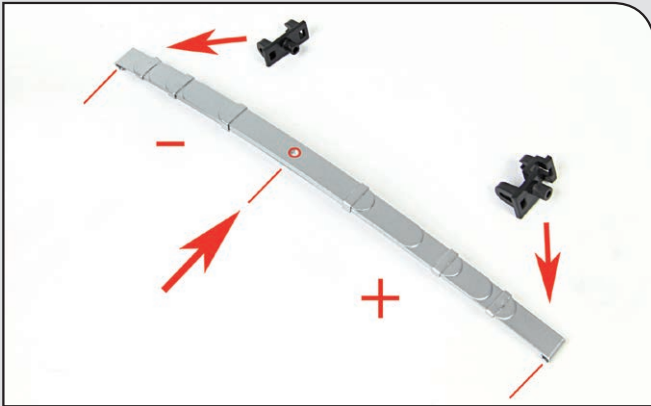
このステージのパーツ



組み立てレイアウト図

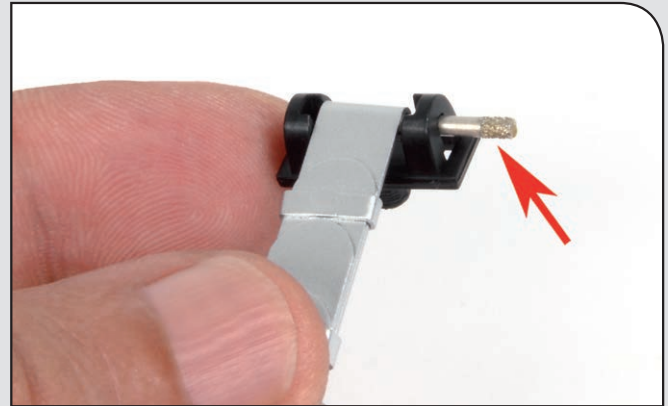


注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



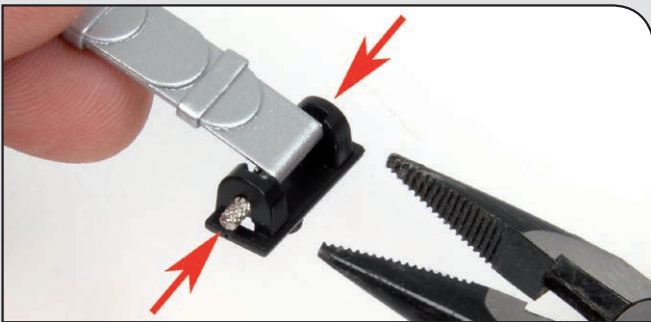
Step 29-A

板バネ(29-1)の後部はプラス記号で表され、前部はマイナス記号で表されています。板バネの中央付近の穴は前端により近い場所にあります。両端の矢印はヒンジ(29-2) (29-4)の位置を示しています。



Step 29-B

前面ヒンジ(29-2)を板バネの前端に合わせて、両方の部品の穴を合わせます。次に、ピン(29-3)をヒンジの穴から板バネの端の穴に差し込みます。



Step 29-C

写真のようにペンチを使ってピンを最後まで押し込みます。



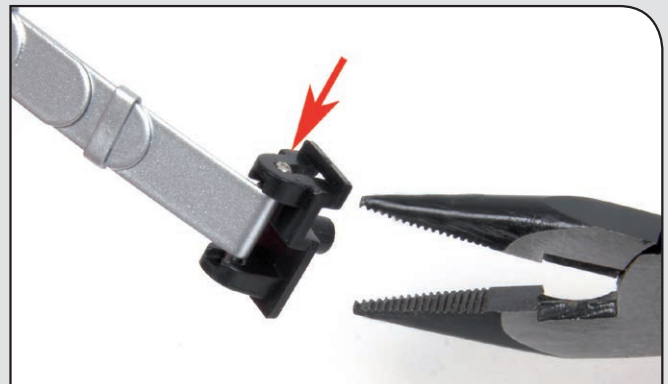
Step 29-D

板バネのもう一方の端にリアヒンジ(29-4)を取り付けます



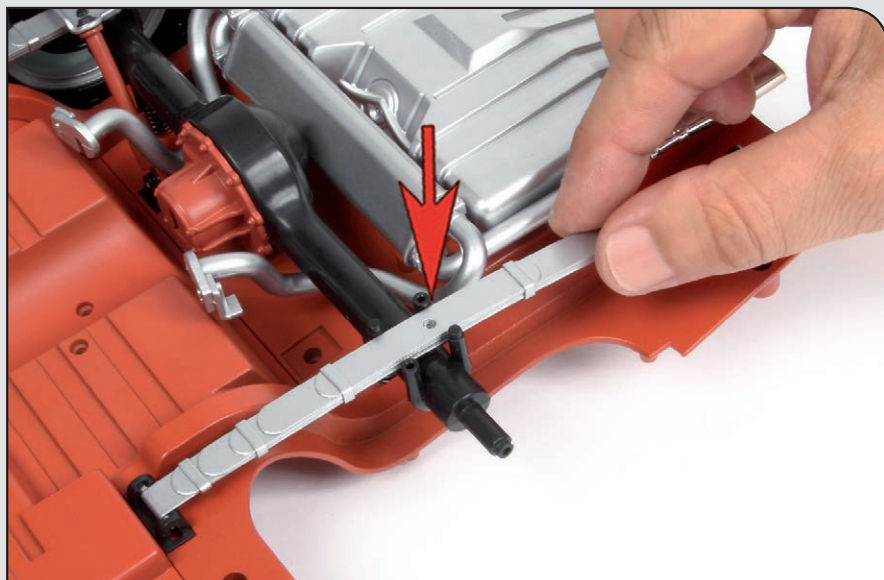
Step 29-E

もうひとつのピン(29-3)をヒンジに通してバネの穴に挿入し、できるだけ奥まで押し込みます。



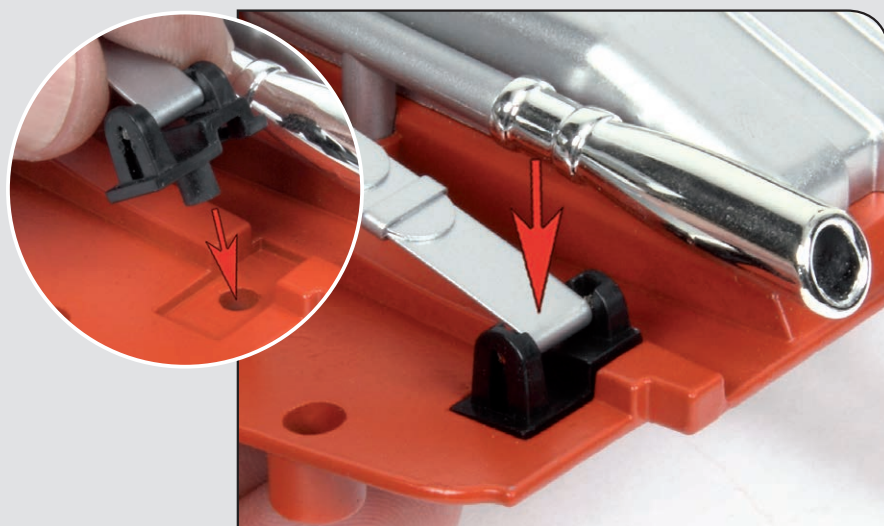
Step 29-F

ペンチを使ってピンを最後まで押し込みます。



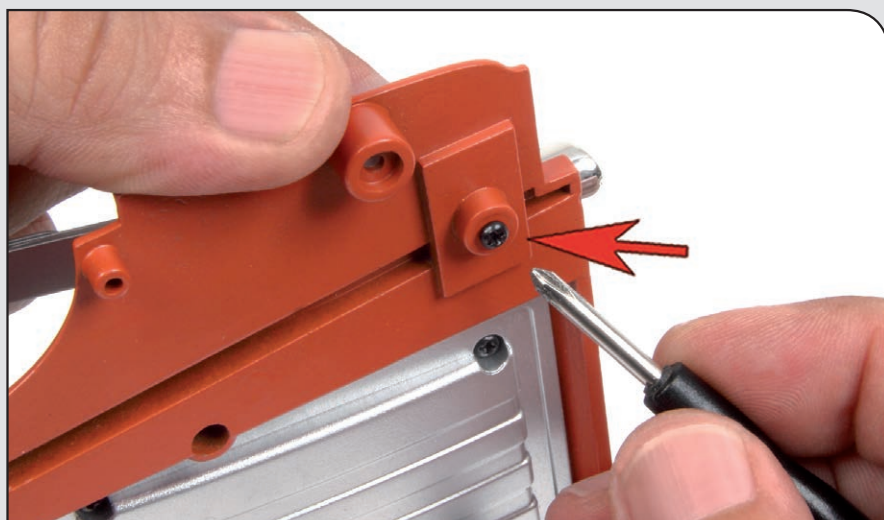
Step 29-G

写真のようにシャーシを裏返しに置き、板バネを車軸の上に置きます。



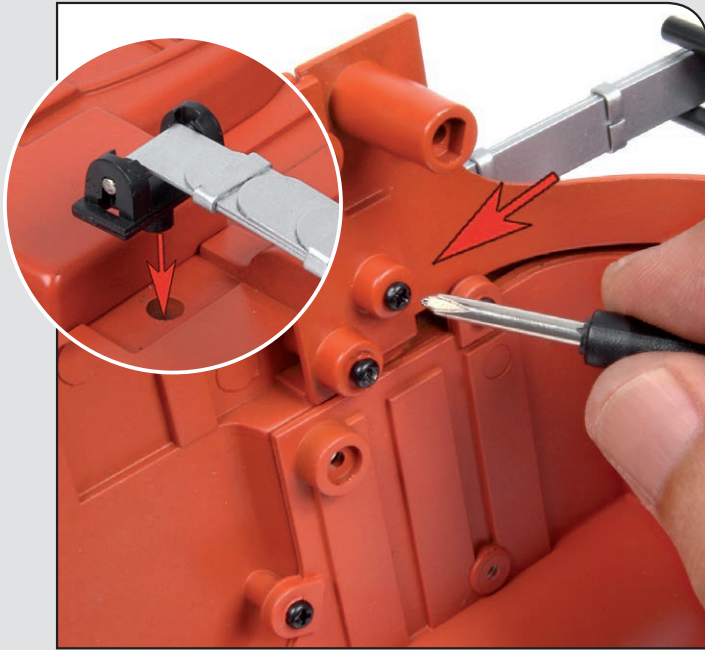
Step 29-H

後部ヒンジの突起部をシャーシの対応する穴に挿入し、ヒンジを長方形の凹部に押し込みます(挿入写真)。



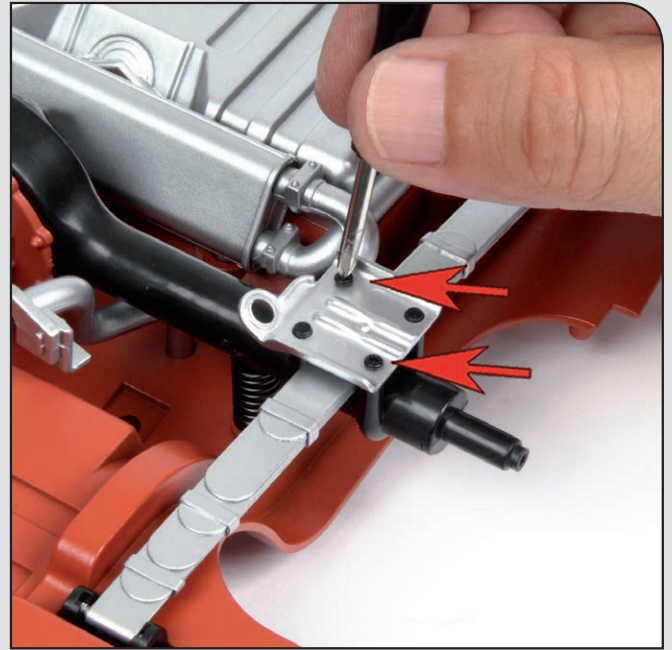
Step 29-I

板バネを所定の位置に保持したまま、MP01のビス(29-5)でリアヒンジの下の穴を締めます。



Step 29-J

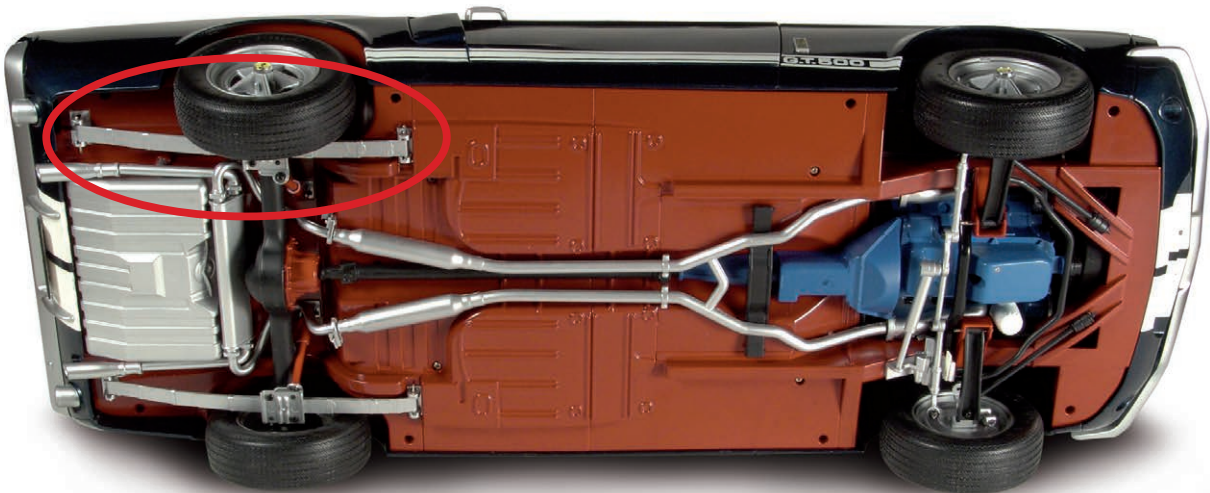
フロントヒンジを板バネの前面の下にある長方形の凹部にはめ込みます(挿入写真)。板バネとヒンジを所定の位置に保持し、MP01ビスで矢印に示された穴を締めます。



Step 29-K

車軸から突き出ている4本の突起部の端に支持板(29-6)を置きます。矢印で指示された場所を2本のMP05ビス(29-7)で仮締めします。(次のステージ30で支持板は一旦外すことになります)

STAGE COMPLETE





ショックアブソーバーと 右後輪ブレーキを作る

このステージのパーツ

- 30-1 右リアショックアブソーバー・ヒンジ
- 30-2 右リアショックアブソーバー本体
- 30-3 右リアショックアブソーバー・ピン
- 30-4 ビス2.3 × 4 mm(MP01) × 1
- 30-5 右リアショックアブソーバー・ピストン
- 30-6 ビス2.3 × 3 mm(MP03) × 1
- 30-7 右リアブレーキ

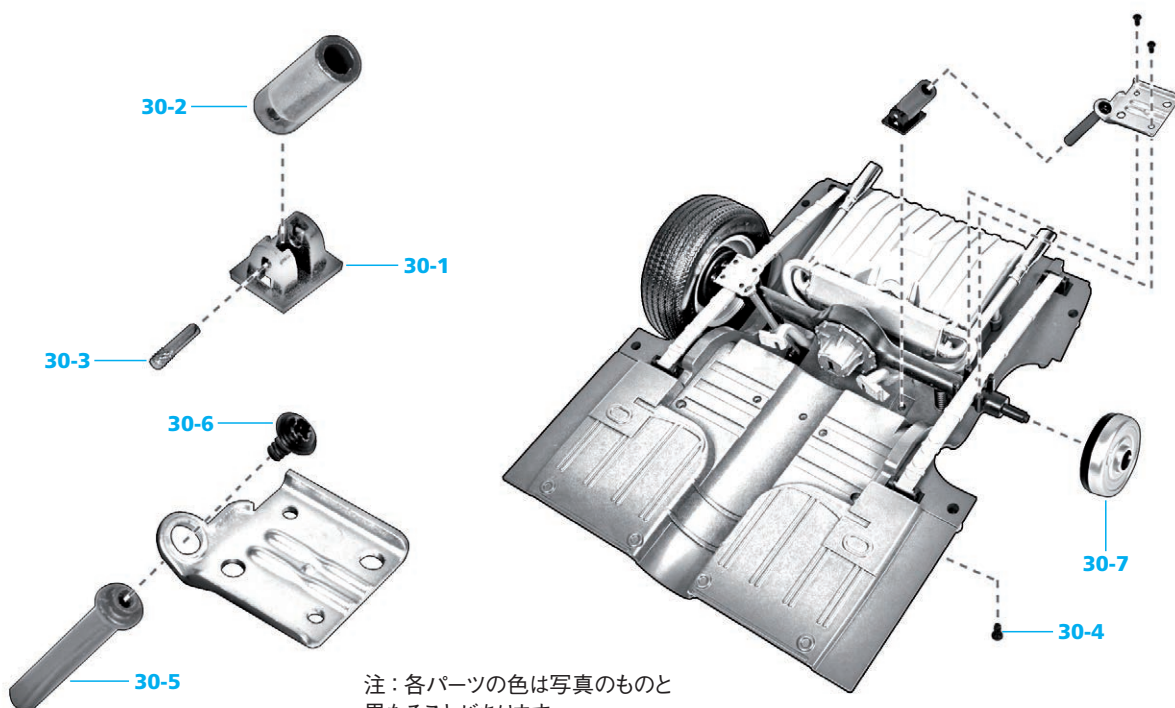
スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。

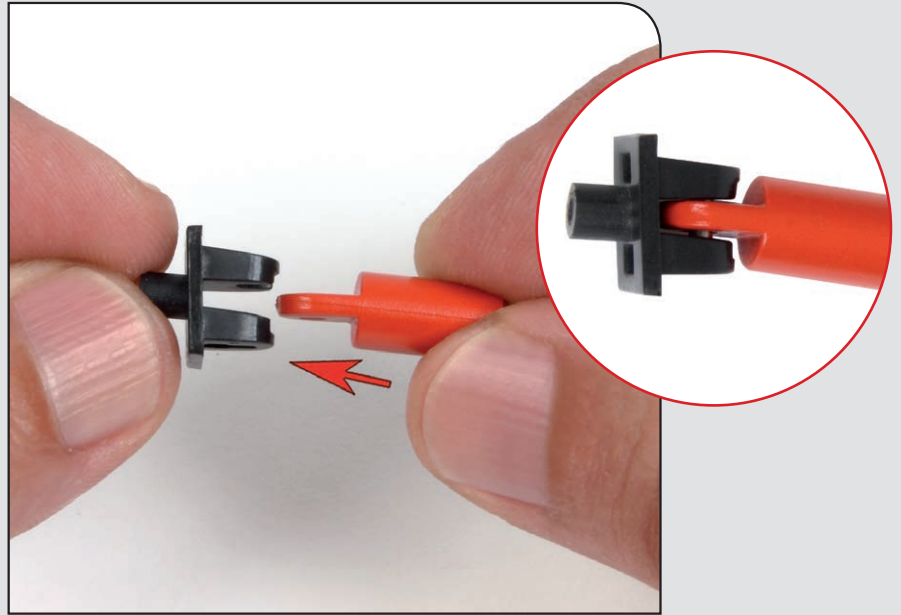


Step 30-A

右リアショックアブソーバー本体 (30-2) の端をヒンジ (30-1) に取り付けます。

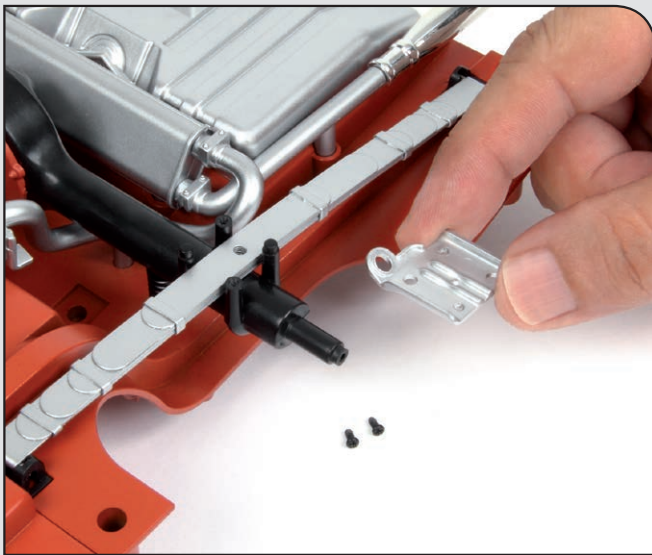
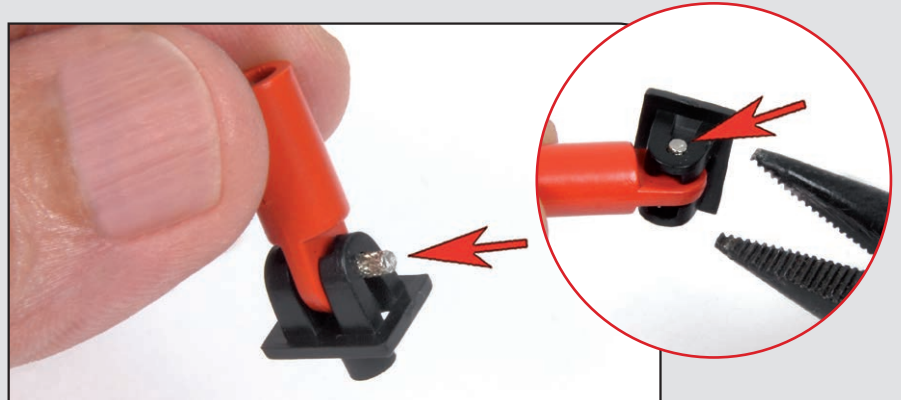
パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。



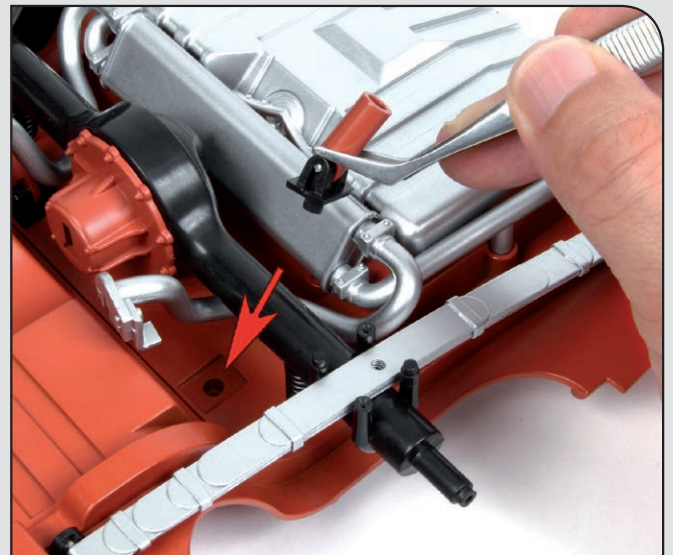
Step 30-B

写真のように、ピン (30-3) をヒンジとショックアブソーバー本体の端の穴に通します。ペンチを使ってピンを奥まで押し込みます。



Step 30-C

支持板を車軸から取り外します。ビスは無くさないようにして下さい。



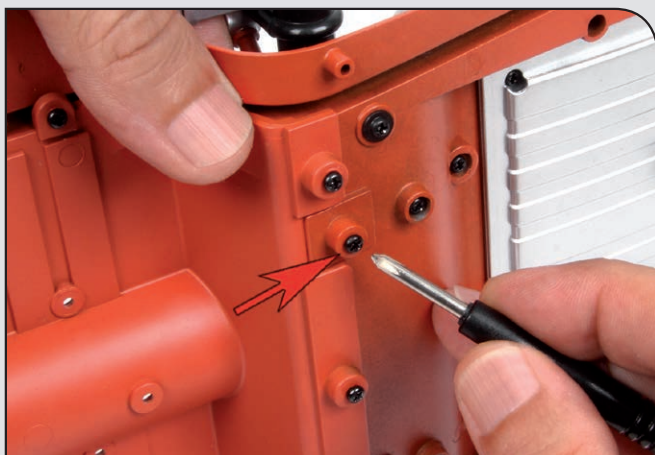
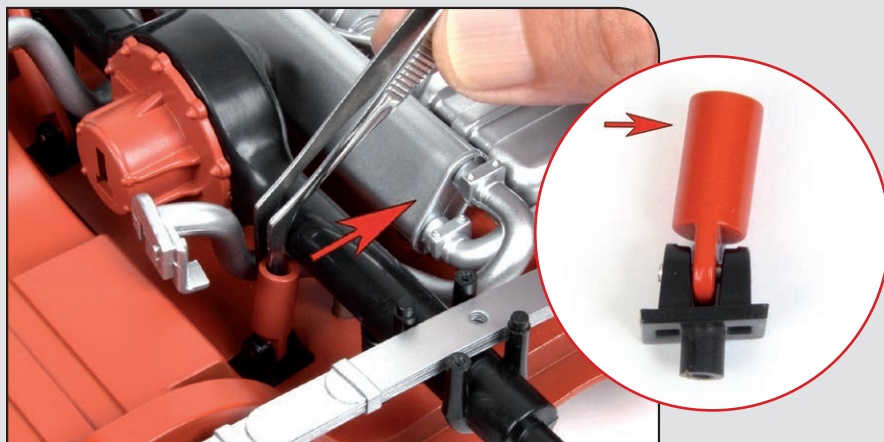
Step 30-D

ショックアブソーバー・ヒンジの下側にある突起部を、シャーシの矢印で示されている穴に合わせます。



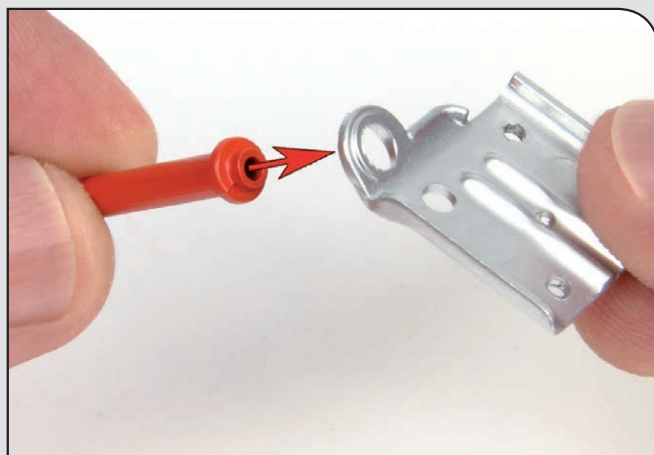
Step 30-E

突起部を穴に差し込みます。矢印に示されているように、ショックアブソーバーがシャーシの背面に向かって傾いていることを確認してください。挿入図に示すように、ショックアブソーバーも片側にわずかに傾いている必要があります。



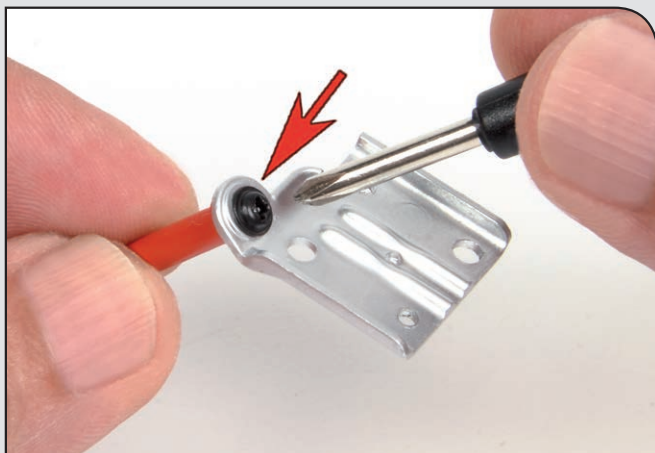
Step 30-F

ショックアブソーバーをシャーシの所定の位置に保持して、シャーシを裏返します。MP01のビス(30-4)でシャーシにショックアブソーバーを固定します。



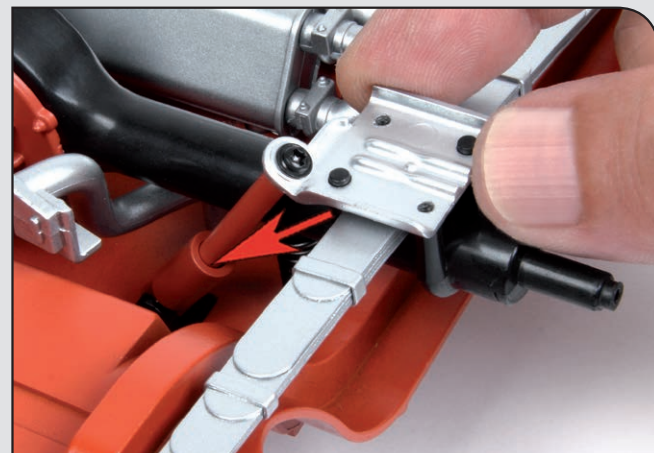
Step 30-G

ステップ30-Cで取り外した支持板の穴に、ピストン(30-5)の端を差し込みます。



Step 30-H

MP03のビス(30-6)で穴を締めてピストンを支持板に固定します。



Step 30-I

ピストンをショックアブソーバー本体に挿入します。



Step 30-J

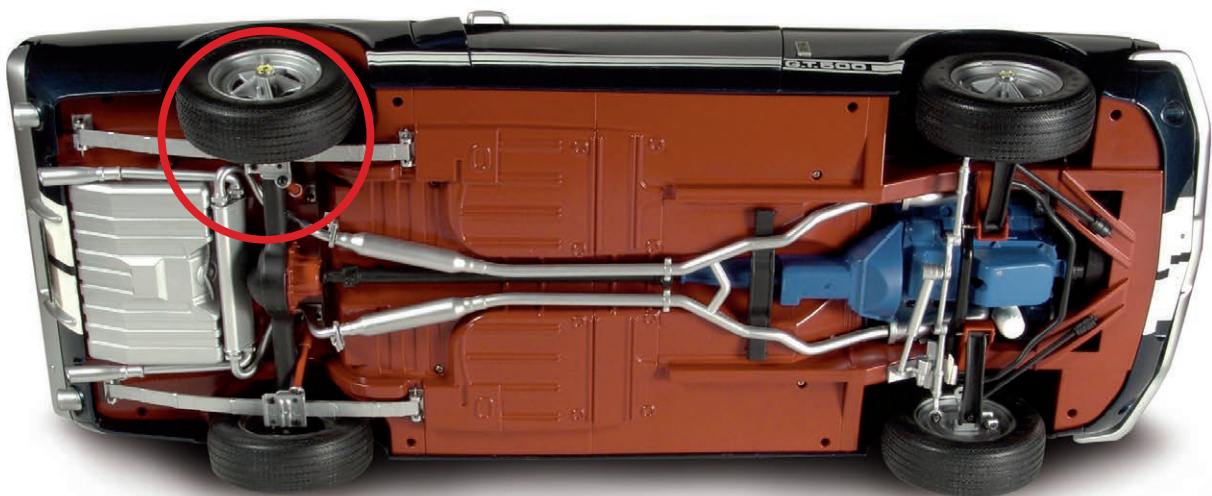
ステップ 30-C で取り外した 2 本のビスを指示された場所に挿入して、支持板を車軸に固定します。



Step 30-K

写真は後部右側に取り付ける右リアブレーキ (30-7) の位置を示しています。

STAGE COMPLETE





右後輪を作る

このステージのパーツ

- 31-1 ホイール
- 31-2 タイヤ
- 31-3 ビス2.3×3 mm(MP03) × 1
- 31-4 シェルロゴホイールカバー

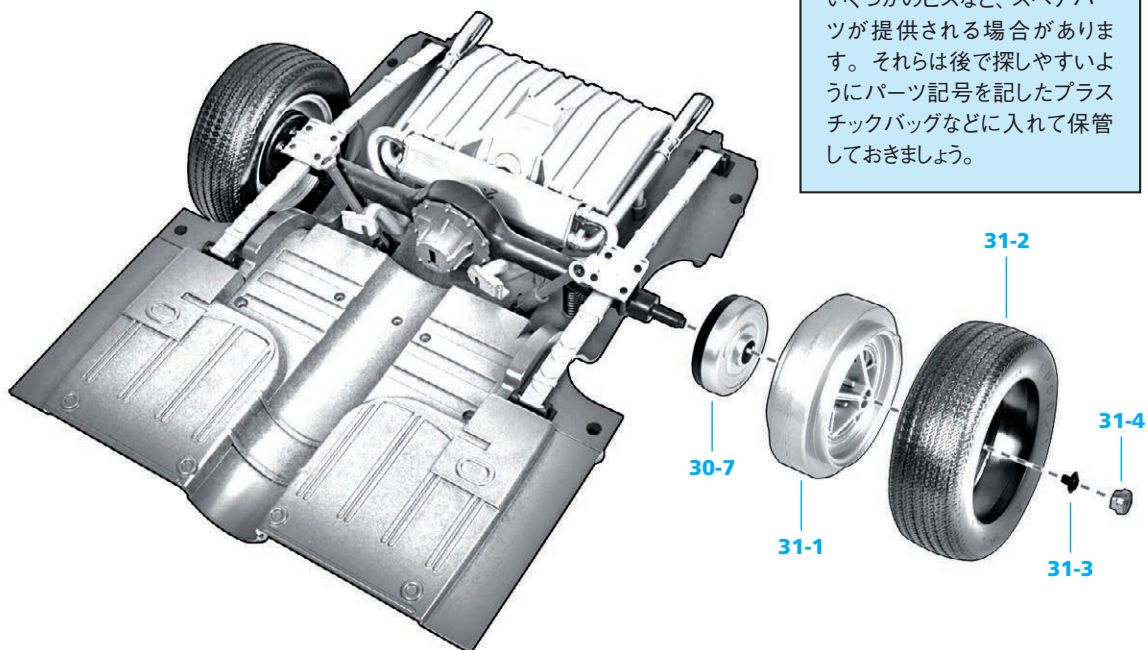
パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

このステージのパーツ



組み立てレイアウト図



スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



Step 31-A

タイヤ(31-2)をお湯に浸して温め柔らかくしてから、ホイール(31-1)に取り付けます。取り付けづらい場合はステージ2で紹介した「技術的なヒント」を参照して下さい。



Step 31-B

タイヤをホイールに正しく取り付け、タイヤの両側がホイールに均等に収まるようにします。タイヤを冷まして硬化させるために、ホイールとタイヤをしばらく置いておきます。



Step 31-C

前号に付属のブレーキ(30-7)を取り出し、ホイールの内側にある突起部とホイールの凹部を合わせます(矢印参照)。



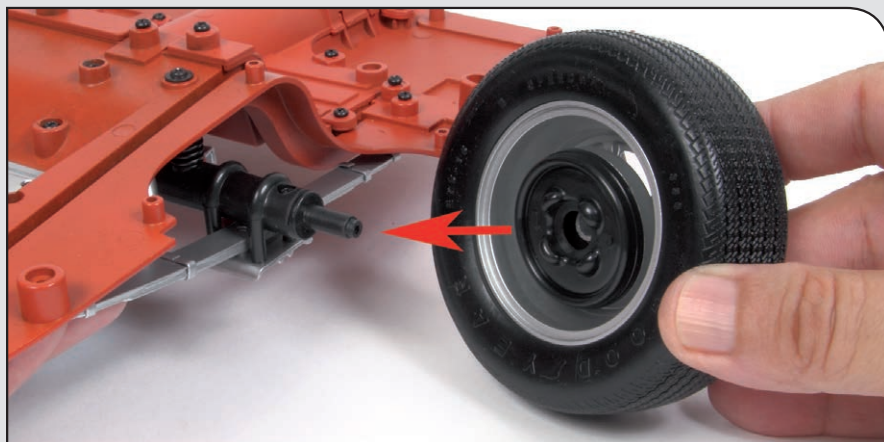
Step 31-D

ブレーキディスクを写真のように押し込みます。



Step 31-E

ブレーキディスクをシャーシに向けてホイールを持ち、その中央の穴を右後車軸の端に合わせます。



Step 31-F

ホイールを車軸に押し込みます。

Step 31-G

MP03のビス(31-3)でホイールを後部車軸に固定します。ビスを締めすぎないでください。

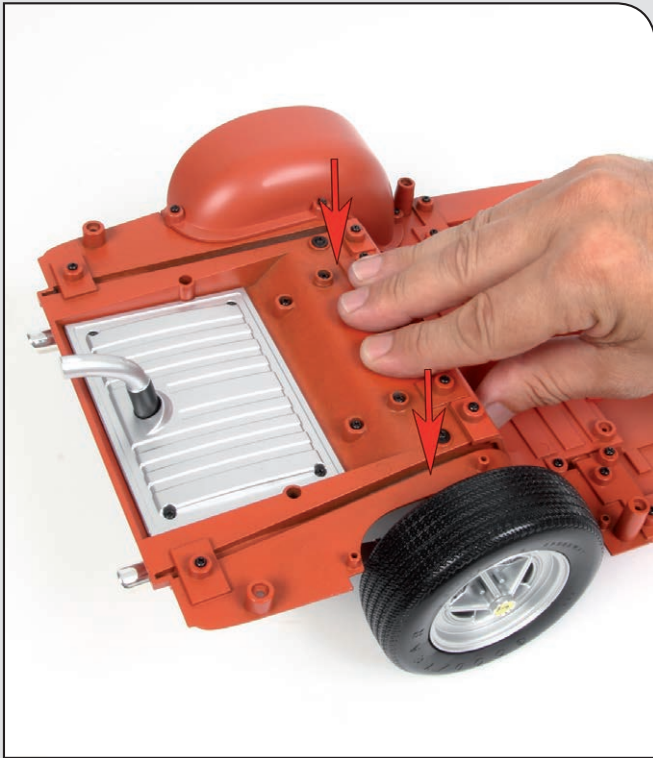


Step 31-H

写真のように、Shelbyロゴホイールカバー(31-4)をホイールの穴にはめ込み、ビスを隠します。

Step 31-I

車輪が自由に回転することを確認してください。



Step 31-J

シャーシを裏返し、軽く押してサスペンションをテストします。



Step 31-K

組み立て後は写真のようになります。

STAGE COMPLETE

